



「せつかく広くした道路も、不法駐車、でせまい道に逆もどり。不法駐車は交通渋滞をおこし、事故の原因になります。おたがいに交通ルールを守ろうではありませんか。」

わたしの交通日記



富士市交通安全指導員

安藤亀久夫（中比奈2）

〇月〇日 新入学児童のいきいきとした顔が見られるようになった。元気に登校する小学校3年の太田君に「交通安全てなんだろう」と聞いてみた。「規則を守って正しい歩行」とまったくうれしい答えだった。

〇月〇日 道路にいろいろな障害物が置いてある。店先にはみだしている商品。スクラップ車。不法駐車。おたがいに道路を広く使うように気をつけたいものだ。

〇月〇日 交通事故が年々多くなっているが安全施設はどうだろうか。さいきん、だいぶ整備されてきたようだけど、まだまだ十分とはいえない。市も安全対策にもつと力を入れてほしい。

〇月〇日 自動車の増加に道路整備が追いつかない。そのうえ狭い道路に、青空駐車、がいつぱい。事故の原因になるばかりでなく、火災が発生したとき消火活動の障害になるので、青空駐車はやめてほしい。

〇月〇日 横断歩道は歩行者を保護するためにある。すぐそばに横断歩道があるのに、近道だからと、横断歩道をしないで、必ず横断歩道を渡るようにしよう。

〇月〇日 だれでも交通事故を起さないように交通法令を守る。ところがある交差点で、赤いワンピースのお嬢さんが正面の信号が赤になつているにもかかわらず、平然と道路を横断してしまつた。お寒いことだ。